

心身の健康と学習管理

期末テストを終えて

2日(水)、期末テストが終わりました。1学期の学習をしっかりと自分のものにしてきたでしょう。夏休みを前にして、今学期の取組とその成果を振り返り、夏休み中にやるべき課題を明らかにしておきましょう。

保健だより「元気のかけら」で身体測定の結果が学年・男女別に報告されました。また、内科・歯科の検診結果も出ています。夏休み中には、学習の振り返りとともに、心身の健康面もしっかりケアしましょう。

心身の健康面は、どこか痛むとか、熱があるなど、体調を把握しやすく、治療しないと日常生活に支障が出ます。しかし、学習面の積み残しは直に不都合を感じるものが少なく、いつまでもそのままにしておく人がいるかもしれません。大事に至る前にケアするように普段から習慣をつけることが大切です。

訂正 第8号が2週続きました。前号を第9号(通巻181号)に訂正します。

ベルマーク5月分集計結果

・1年 241.7点	・教職員 327.0点
・2年 904.1点	・事業所 154.2点
・3年 1259.0点	・*3年生が1位でした。

学校だより

自主 敬愛



剛健 献身



(保護者・生徒版)
発行：2008・7・4(金)
第10号(通巻182号)
山添村立山添中学校
校長 田中 順一



カニジウス・コレークのたより

10月23日(木)昼頃に山添村・山添中学校に到着し、25日(土)昼頃に山添村を離れる予定ですが、一行はこの間に演奏会を開催します。来日の最初の訪問地は東京で、10月11日とのことですが、まだ日程の詳細及び来日者の名簿等が届いていませんので、山添村に滞在中の交流計画等を立てることができません。ホストファミリーの皆様には今暫くお待ちくださいますようお願いいたします。

先日、左の写真及び同楽団の演奏を録音したCDと一緒に、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団総監督パメラ・ローゼンベルクさんと在日ドイツ大使ハンス・ヨアヒム・ダエーさんからの推薦状が届きました。

それによりますと、カニジウス・コレークの楽団はベルリンフィルハーモニーと深いつながりを持っていて、ドイツを代表する高いレベルの楽団であるとのこと。そして、東京、名古屋、山添(奈良でも?)での演奏会をととも楽しみにしており、特に山添村での交流・ホームステイは、今回の来日で最も期待している計画だということです。

ベルリンフィルハーモニーの演奏者を親にもつ生徒もあり、その人たちがチャリティコンサートを開いて収益金を来日費用に寄付しているともいいます。

同校の日本語選択の学生は2年に一度来日しているとのこと(東京・小山台高校と交流)ですが、同校楽団は、2001年以来2度目の来日になります。

<写真説明>
・<写真上>・写真に写っているメンバーは23名。全員が来日する予定です。ここに同校の引率(梅津由美子先生他)と指揮者や卒業生が加わる予定です。ほぼ30名になります。
・<写真下>・ベルリンフィルハーモニーのコンサートホールで演奏会を行う同校楽団。

太平洋に友情の橋を架けよう!

01フラッグスタッフ中学校との交流は現在エアーメール等で続いています。今年は来日しませんが、2010年には来日するかもしれません。

02年前に本校と交流、ホームステイし、昨年訪米した時によく対応してくれたデービッド・オロズコ君(現在フラッグスタッフ高校2年)が、一条高校への留学(2学期の間)を希望し、現在手続き中です。順調に進めば、8月中旬に来日の予定です。

学校評議員 学校評価関係者評価委員会について

今年度設置することになりました学校評議員会の委員さんには、教育関係者、地域代表者、保護者代表者など、5名の方にお願いしています。後日教育委員会から委嘱され、正式にスタートすることになります。学校評価の外部評価を行うにいたるべく、学校関係者評価の委員さんには、学校評議員の皆さんに加えて、小学校代表者をお願いする予定です。

学校支援地域本部事業

現在小学校と中学校に、お世話調整していただくコーディネーターの方を一人ずつお願いしているところです。このコーディネーターの方を中心に、どんな支援ボランティア活動が必要か、また立ち上げていただくことができるか、計画 推進していただくこととなります。

国際理解 国際交流支援

学校支援地域本部事業の一環として取り組むことを考えていますが、今後の国際交流事業での支援ボランティア受入の世話役、ホームステイの引受、荷物運搬など車の提供、村内諸団体との連絡調整役、村内の案内役、通訳などの組織づくりを進めていく予定です。

各種たよりのゆくり

中学校では、学校だより「とどりの花」、学年だより「1年ほおもに」、2年「躍進」、3年「芝草」、保健だより「元気のかけら」、国語科通信「花水木」の他、様々な案内やお知らせ、お願い等の文書部活たよりなど、多くの情報発信に努めています。楽々「学ナビ」やシラバス評価などの長期にわたって使用するものもあります。それらは生徒だけでなく、(保護者様として)なくても(保護者の方にも)ご覧いただくことを念頭に発行しています。現在の中学校の様子や生徒たちの活動の姿、今後の取組のこと、広く教育のことなどを知っていただくことで、様々なアドバイスやご理解ご支援をいただくことを願っています。また、各種たよりでは、子どもたちの成長や学校教育の充実、発展に役立ちたい意見やアイデア等もお待ちしております。保護者の皆様と教職員が子どもたちの健全で好ましい成長に連携してまいりますよう、今後ともよろしく申し上げます。